

氏名

わしお	あやこ
鷺尾	絢子

所属	歯学部歯学科口腔機能学講座口腔保存治療学分野		
職名	准教授		
最終学歴	九州歯科大学大学院 歯学研究科	学位	博士（歯学）

専 門 分 野					
教 育 実 績	担当講座名称	単位数	講義時間数	実習時間数	学科・院の別
	歯の治療学Ⅰ	2単位	2.0時間	56.0時間	歯学科
	歯の治療学Ⅱ	2単位	10.0時間	56.0時間	歯学科
	臨床推論学Ⅰ	2単位	2.0時間	0.0時間	歯学科
	口腔治療リハビリテーション系歯科医学Ⅰ	2単位	6.0時間	0.0時間	口腔保健学科
大学院講義・演習・実習		12単位	120.0時間	120.0時間	大学院
大学運営における主な役職履歴（過去5年間）					
研 究 分 野					
研究課題	課題名	1. 歯髄および根尖歯周組織の創傷治癒メカニズムの解明 2. 象牙質・歯髄複合体および根尖歯周組織の再生療法の確立 3. 歯の治療システム（根管洗浄）および材料の開発・確立 4. 歯科医療における診断・治療法の確立 5. 難治性歯痛に対する診断・治療法の確立 6. 診療環境の新たな感染制御法の確立			
	キーワード（5つまで）	象牙質・歯髄複合体、根尖歯周組織、創傷治癒、再生療法、歯の治療			
	共同研究等の実績	1. 京都大学再生医科学研究所田畑泰彦教授との共同研究：象牙質・歯髄複合体および根尖歯周組織の再生医療 2. 企業との共同研究：歯内治療用材料（根管充填用シーラー、覆髄材など）の開発			
研究業績 （著書・発表論文等） （最新の5編）	Washio A, Miura H, Suematsu M, Murata K, Aihara R, Fujimoto M, Morotomi T, Orimoto A, Kitamura C: Three-year Retrospective Follow-up of Cases of Root Canal Obturation with a Bioactive Glass-based Root Canal Sealer. Operative Dentistry, Endodontology and Periodontology, 2(1), 16-24, 2022.				
	Murata K, Miura H, Ikeda H, Yoshii S, Washio A, Kitamura C: Influence of light irradiation modes on the polymerization of light-curing resins in a root canal model. Operative Dentistry, Endodontology and Periodontology, 2(1), 25-32, 2022.				
	Touya N, Washio A, Kitamura C, Naveau A, Tabata Y, Devillard, Kerouredan O: In Vivo Application of Silica-Derived Inks for Bone Tissue Engineering: A 10-Year Systematic Review. Bioengineering, 9), 388, 2022.				
	鷺尾絢子, 村田一将, 諸富孝彦, 北村知昭: ペースト/粉末比が異なるBioactive Glass配合セメント間の界面. 日本歯内療法学会雑誌, 43(1): 11-15, 2022.				
鷺尾絢子, 諸富孝彦, 西藤法子, 吉居慎二, 藤元政考, 折本 愛, 相原良亮, 北村知昭: 保存修復学・歯内療法学の基礎教育における体験先導型学習・シナリオベース体験実習が卒前後歯学教育に及ぼす影響に関するアンケート調査. 日本歯科保存学会雑誌, 65(2): 2022.					
産学官連携実績 （主要3件）	新規歯科用セメント（根管シーラー、覆髄材）の開発				
産学官連携 可能・希望分野	歯髄および根尖歯周組織の診断・治療法および再生治療法の開発に関連する分野（生体材料関連）				
取得した実用新案特許等 （主要5件）					
所 属 学 会 （主要5件）	日本歯科保存学会, 日本歯内療法学会, 日本再生医療学会, 日本バイオマテリアル学会, 日本防菌防黴学会				